

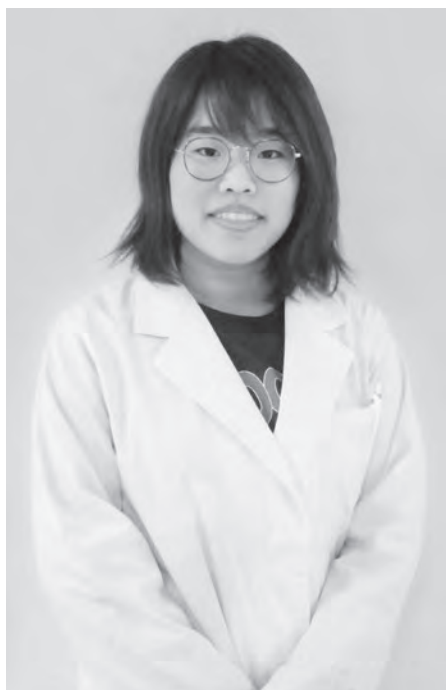
私は今、教員6年目で、千葉県八千代市立萱田小学校に勤務しています。6年生34名の担任をしています。

教員1年目から4年間は、千葉県習志野市立津田沼小学校に勤務しました。そこは体育科の研究校で、朝早くから夜遅くまで研修や授業準備に追われる毎日でした。そんな日々の中でも、「子ども達と一緒に体を動かして遊ぶこと」を心がけてきました。休み時間になると校庭へ駆け出し、鬼ごっこやドッチボール、鉄棒をして遊びました。校庭を全力で駆け回る姿や鉄棒の技が初めてできた時の「やった。できた」という歓声や笑顔は忘れられません。子どもたちと共に過ごす学びかけがえのない時間や、そこでの喜びや充実感を味わえたからこそ、大変な毎日でも頑張ることができたのだと思います。教員5年目から現任教務となりまして、この小学校は自然が豊かで、校内には牧場があり、ポニーや羊、ヤギなどの動物を飼っています。毎日の動物の世話を通して、命の大切さや相手を思いやる

活躍する卒業生たち

学生時代に学んだことを後輩たちへ

発達栄養学科 平成30年卒(9期生) 福井 千尋



平成30年3月に卒業して、翌4月より新任助手として勤務している福井千尋と申します。食糧栄養研究室で食品学実験・実習や生化学実験、食品衛生学実験を担当しています。相愛大学では、糖尿病フェスタや食育推進キャンペーンなど多くの地域連携事業を実施しており、私は学生時代に子ども食品科学実験にボランティアとして3年近く参加していました。初めて子ども食品科学実験に参加した時は、身近に子どもがいなかったため、どう接したら良いかわからず、怖かったのを覚えています。せっかく参加していても、子どもの人数が少ない班の補助に入ったり、遠巻きに見ていることもありました。何回か参加して、子どもたちと一緒に実験をしたり、休憩時間に小学校でのお話を聞いたりして、くっつくうちに、どのよう

にお話したら良いかも身に付き、また子どもへの急な行動にも慣れてきました。短い時間ですが子どもと一緒に過ごしていくのが楽しくなり、次はいつ子ども食品科学実験を行うのだろうと楽しみに感じることが多くなりました。今は、実験・実習の助手の他に地域連携事業にも参加しています。これまでボランティア学生として参加していた子ども食品科学実験では、学生をサポートする立場になりました。私のように子どもが苦手な学生は少ないようで、すぐに子どもたちと慣れ親しんでおり、羨ましく思います。そのような学生の子どもの接し方を見て、良いところは進んで学んでいこうと思います。学生時代に4年間頑張ってきたことや経験したことを後輩たちに伝えていけるように、在学生みんなのお手本になれるように頑張りたいと思っています。



今につながる大学での学び

子ども発達学科 平成26年卒(5期生) 蓮井 一希

気持ちや育んでいます。環境が子ども達の成長に大きく関わっているということを実感できました。日々の教育活動において、動植物の飼育や、その学習の足跡を残し振り返れるようにするなど、教室環境を意識して取り組むようになりました。そんな充実した6年間でしたが、保護者への対応に悩むこともありました。保護者の不安は、子ども達が納得していない部分から出る声だと感じた私は、より一層、子ども達との関わりを大切に、小さな変化に気付き、真剣に向き合っていくようにしました。そして悩んだ時には一人で抱え込まず、「報連相(ほうれんそう)」の大切さを改めて感じています。「子ども達と一緒に学ぶ」という姿勢の根底には、相愛大学での学びがあります。先生方や仲間と一緒に大学構内にピオトープを作ったり、授業を作り上げたりしたことで、協力することや一緒に学ぶ大切さを知りました。それが今の私の仕事につながっています。

関東支部

美しきハーモニーで心豊かに

平成30年度、57回同窓会は、6月上旬、明治記念館で開催されました。テーブル席は、その日のクジの番号で決め、学部を超えて交流を深めていただきます。相愛学園の校風でしょうか、毎回穏やかにその場を楽しみ、華やかな笑い声がどのテーブルからも聞こえてまいります。

後半は音卒会員のピアノ、弦、管などの演奏、コーラスを演奏させていただきました。そして日本唱歌、校歌を全員で歌って締めくくりました。

同窓会は皆様の宝物、大切に繋いでゆきたいと思っております。しかし、ここ数年出席人数が減少し、寂しく思っております。今年度は、6月6日、椿山荘ホテル、ポプラルームで開催が決定いたしました。是非とも皆様お誘い合わせてご参加くださいますようお願いいたします。

支部長 天貝 千代美

東海支部

親ばくを深める食事を

今年も6月に総会を無事に開催の運びとなりました。今回は大阪から参加者もあり京都支部の方々、皆さんに感謝しております。

会場は、寛玉山(地下鉄の駅近く松風閣です。戦争を免れ昔ながらの佇まいを今も遺していました。

総会の後広間や全体を案内して頂き天井絵も素敵なおもてなしました。こうして年一回を楽しみにして年齢関係なく母校が元時代時代での思い出、学校生活や、先生の話や皆が一体になっていました。だんだん体の事、孫の話、皆いい顔になっていきます。今年度は、マリオットを予定しております。参加お待ちしております。

支部長 星野 滋子

京都支部

平成元号最後の京都支部総会と紅葉会

平成も最後の総会を30年5月17日に、京都四条の「東華菜館」で開催致しました。会には何時も参加頂いております方々のお顔を拝見し、大谷学園長のご臨席を賜り賑やかに始まりました。平成30年は災害の多い年でありました。台風も風速40メートルを超える大風や大雨による水害、堤防の決壊、それに加えて地震がまたまたやって来たりで、例を見ない災害の脅威に体が震える思いでございました。また火山が活動し始めたり何かが今後起こるのか心配な年でもございました。

皆様方も色々な思いをお持ちになっておられました。そんな話題の中「東華菜館」さんの本格的な北京料理を頂きお話しが咲く良



い会を持たせて頂きました。また11月27日には恒例の「紅葉会」をハートンホテル京都の中にある日本料理「濱登久」さんで開催致しました。濱登久さんのお料理はやはり美味しく皆様満足していらっしゃいました。やはり年を重ねますと量より質を重んじますので色々注文を付けさせて頂き良いメニューを作っていました。今年も新元号に変わり天災、人災等が少ない年になってくれますようにお願いを込めまして、新元号初年の総会を開催したいと役員一同思いを一つにして総会場所を吟味致しますのでどうぞ、楽しみにして頂きますようお願い申し上げます。

支部長 竹原 和